子どもを中心に据えた研究

「個別最適な学び」や「自己調整学習」、あるいは「自由進度学習」など、昨今の教育界では様々な言葉がキーワードとして挙げられています。一つ一つの言葉のみに着目すると、まるで今までになかった新たなことを授業の中に取り入れなければならないような気がしてきます。ともすると、いかにしてそれらを具現化していくかという方法論にばかり目が向き、その追求に汲々としてしまうことはないでしょうか。確かに、授業を含むあらゆる教育活動において方法論は大切です。しかし、私たち教師が最も大切にし、目を向けていくべきものは、学びの主体となる目の前の子どもであるはずです。私たち教師の不変的な役割は、一人ひとりの子どもの人間的な成長がより豊かなものになるよう支えていくことに他なりません。

本校では、『その子らしく学ぶ』を研究主題に掲げ、今年で 4 年目を迎えます。この間、私たちは常に子どもを中心に据えた授業実践に心血を注いできました。そして今、私たちは各教科を通して、「人間性の涵養につながる経験」を積み重ねていく子どもの姿に『その子らしく学ぶ』の価値を見出しています。

10 月の研究協議会では、これまでの研究を通して私たちが見出してきたことをお伝えするとともに、各教科部の提案授業をご参会の皆様にご覧いただき、目の前の子どもの姿を根拠に『その子らしく学ぶ』ことの真価に迫る語り合いができましたら幸いです。多くの皆様のご参会を心よりお待ちしております。

静岡大学教育学部附属静岡小学校　研究部長　**水嶋俊介**

その子らしく学ぶ

静岡大学教育学部附属静岡小学校　研究広報誌

共生 ともいき

Shizuoka Elementary School Attached to the Educational Dept. of Shizuoka University

2025. 9

第52号

研究主題 その子らしく学ぶ

静岡大学教育学部附属静岡小学校

研究協議会のご案内

令和7年10月24日(金)

後援 ／ 静岡県教育委員会・静岡市教育委員会

このページは、学校掲示用としてお使いください。

静岡大学教育学部附属静岡小学校　研究協議会

令和７年10月24日(金)

研究主題　その子らしく学ぶ

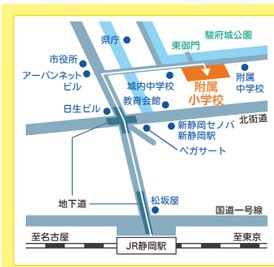
※参加は無料です。ご希望の方は10月17日(金)までにお申し込みください。

参加申し込み・問い合わせ先

静岡大学教育学部附属静岡小学校

住　所　〒420-0856 静岡県静岡市葵区駿府町1番94号
ＴＥＬ　(054)254-4666（担当）研究部長　水嶋　俊介
ＦＡＸ　(054)254-4668
ＵＲＬ　https://fzk.ed.shizuoka.ac.jp/shizusho/
（附属静岡小で検索して下さい）

天候状況等により中止になる場合もございます。
HPに情報を随時掲載いたします。



会場案内図

★ＪＲ静岡駅から徒歩 15 分
★新静岡駅から徒歩 7 分

8:30	9:00		9:40	10:00		10:45	11:00		11:45	12:40		14:40	14:55		16:25	16:30
日　程	受付	全体会		移動	提案授業Ⅰ		移動	提案授業Ⅱ		昼食	事後の語り合い		移動	講演会		アンケート記入	閉会

提案授業Ⅰ　10:00 ～ 10:45

教科	授業者	学年・学級	単元名・題材名（領域等）
国　語	青山　千秋	5年3組	生きる素晴らしさ(「大造じいさんとガン」／椋鳩十　作)
社　会	飯塚　亮太	4年3組	南海トラフ地震から、どのように命を守る？(自然災害から人々を守る活動)
算　数	渡邊　賢人	4年2組	囲んで！比べて！どっちが広い？(面積)
理　科	相馬　一允	5年1組	もっととれる！？　～電磁石クレーンゲーム～(電流がつくる磁力)
体　育	河野　優人	6年1組	攻防一体360～C-スパイクボール～(ボール運動)
生　活	住田　亮	2年3組	モルモットとすごそう(動植物の飼育栽培)
家　庭	村松　育実	6年3組	ピカピカ掃除で快適に(住生活)
図　工	下出　菜摘	2年1組	泡と色の造形遊び(造形遊び)

提案授業Ⅱ　11:00 ～ 11:45

教科	授業者	学年・学級	単元名・題材名（領域等）
国　語	柴田　将弥	6年2組	私が見ている世界－自身の読書を見つめる－(「くまとやまねこ」/湯本香樹実　作)
社　会	坂井　遥	5年2組	スマート農業で拓くAIと人の未来(我が国の情報と産業との関わり)
算　数	田中　泰慈	3年1組	何点としてみる？(分数)
理　科	後藤　大紀	4年1組	なぜ飛ぶの？見えない力を見つめよう(ものの温度と体積①)
体　育	赤渕　航史	5年3組	ハイ！ハイ！Highジャンプ(陸上運動　走り高跳び)
生　活	吉田　健人	1年3組	わたしは　おてつだいマスター(自分の成長)
音　楽	渡邊　莉加	1年2組	うたで『さんぽ』にでかけよう(歌唱)
図　工	下出　菜摘	2年1組	※提案授業Ⅰより継続して公開

※　単元名・題材名（領域等）は、８月末時点のものです。

講演会講師のご紹介

早稲田大学　名誉教授
（本校全体共同研究者）
小林（こばやし）　宏己（ひろみ）先生

【主な著書】

『授業研究 27 の原理・原則 －授業力向上のための実践的思考』(学事出版)
『小1プロブレムを克服する！幼小連携活動プラン』　(編著：明治図書)
『子どもの学び・教師の学び』　(編著：教育開発研究所)
『「授業研究」を創る』　(共著：教育出版)
『「学習ノート」のつくり方・活かし方－社会認識力の育成』　(東洋館出版)
『授業記録のとり方・活かし方－よい授業づくりの基盤と形成』(東洋館出版)
他多数

こちらの二次元バーコードから、昨年度・今年度の研究実践の様子がご覧いただけます。

本校研究ＨＰ

静岡大学リポジトリ

研究協議会申し込み
二次元バーコード
10月17日(金)
までにお申し込み
ください。